入院診療計画書

治療方針:【消化器内科】胃ESD(内視鏡的粘膜下層剥離術) Ver.1

ID:

氏名: 様

病棟(病室): ( )

年 月 日

推定される入院期間:5泊6日

【治療計画】

病名	

症状	

特別な栄養管理の必要性	
有 ・ 無	

その他の計画	

在宅復帰支援計画 ＊	

在宅復帰支援担当者名	

総合的な機能評価◇	

日付	月 日	月 日		月 日	月 日	月 日	月 日
経過	入院日(手術前日)	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目
達成目標	検査の必要性が理解できる	不安なく検査をうけることができる	処置後の合併症がおきない →			食後の腹部症状がおきない	退院後の注意点を理解できる
安静度 リハビリテーション計画 退院	・リハビリテーションの介入が必要な方は、リハビリテーション実施計画書を作成します ・病棟内を自由に歩くことができます		・検査後2時間はベッド上で安静にしていただきます 安静解除後、看護師と一緒に歩きふらつきがなければ1人で歩きます				・症状を確認し、問題がなければ退院ができます。
栄養管理計画	・栄養状態の確認を行い、必要に応じて栄養管理計画を立案します ・夕食まで食事が摂れます ・水分(水、茶)は摂れます		・検査・処置後、医師の許可が出てから、最初水を飲むとき看護師と飲み、むせ込みがなければ1人で飲んで大丈夫です。	・食事はできませんが、水・お茶は摂れます	・昼食から易消化食が摂れます →		
薬剤管理計画		・点滴があります → ・医師から指示された薬のみ、少量の水で内服することができます					
検査内容 及び日程				・採血があります 			
手術処置 内容及び日程			・適宜酸素マスクでの投与、血圧、脈拍を測定する機器をつけます	→	→	→	→
清潔	・シャワーをしていただきます 手術に備え、歯磨きをしてください	・朝の歯磨きを必ずしてください		・シャワーができます 	→	→	→
排泄	・歩いてトイレに行くことができます →	→	・歩いてトイレに行くことができます ・排便状況を確認します。便が出たら教えてください	→	→	→	→
患者様及び ご家族への説明	・看護師が入院後の生活、入院・手術に必要な物品の説明をします		・医師から検査・処置結果についての説明があります				・医師が退院について説明します ・薬剤師が退院後の薬の内容と管理について説明します ・看護師が退院後について説明します

主治医以外の担当者名	看護師:	薬剤師:	理学療法士:	管理栄養士:

看護計画		主治医	

注1) 病名及び治療内容等は、現時点で考えられるものであり、検査・治療を進めていくにしたがって変わり得るものである。
注2) 入院期間、表記の日時については現時点の予定である。
注3) ＊印は、地域包括ケア病棟入院料(入院医療管理料)を算定する患者にあっては必ず記入すること。
注4) ◇印は、総合的な機能評価を行った患者について、評価結果を記載すること。
注5) 特別な栄養管理の必要性については、電子カルテ等、様式の変更が直ちにできない場合、その他欄に記載してもよい。

2025/6/23作成
板橋中央総合病院